

軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力								
<ul style="list-style-type: none"> ・「折り合いをつける」力 ・情報を収集し、正しく選択する力 ・生涯にわたって学び続けようとする力 								
学年または学年区分ごとにめざす		(読むを中心)		(読むを中心)		・情報を分析し、論理的に思考することができる ・根拠を基に、筋道立てて思考・表現できる ・記録・要約・説明・論述・発表・討論等の言語活動を各教科で実践する姿を育てる。		
(読むを中心)		・文章の内容と自分の経験を結び付けて自分の思いや考えをまとめ、発表し合う姿を育てる。		・文章を読んで考えたことを発表し合い、一人一人の感じ方について違いのあることに築く姿を育てる。		・本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりする姿を育てる。		
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
取組・活動								
思いを声に出して表現する力 → 思いを声に出して伝える力 → 思いを声に出して交流する力 → 「折り合いをつける力」								
<南太秦小学校の取組> <ul style="list-style-type: none"> ・(主に国語科において) 語彙を増やし、話し合って答えを導く体験を積み重ねる。 ・読む、書く、話す、計算などの基礎的な力を身に付ける。 <太秦小学校の取組> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉や文を楽しんで読み、自分の思いや考えを表現する力を身に付ける。 	<南太秦小学校の取組> <ul style="list-style-type: none"> ・帯時間を利用して、漢字力・語彙力の充実を図る。 ・自学ノートづくりを徐々に始め、自分の課題を見つけて課題解決の学習方法が見つけられるようしていく。 <太秦小学校の取組> <ul style="list-style-type: none"> ・文章のまとめや相互関係をとらえて読み、思いや考えを自分の言葉で表現する力を身に付ける。 	<南太秦小学校の取組> <ul style="list-style-type: none"> ・学びを「一人学び」から「学び合い」に発展させ、協働して解を求めていく力を付けていく。 ・人、社会と関わっていく力を伸ばしていく。 ・小学校で学習した漢字、計算の定着を図る。 <太秦小学校の取組> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を活用しながら、自分なりの考えを表現する。 	<太秦中学校の取組> 各教科、道徳、領域を含むすべての活動で、「折り合いをつける力」を育てるための言語活動を展開する。					
<中学校ブロックとしての取組> <ul style="list-style-type: none"> ・小中主任会、小中合同研修での学力分析と課題解決に向けての取組。 	<中学校ブロックとしての取組> <ul style="list-style-type: none"> ・小中主任会、小中合同研修での学力分析と課題解決に向けての取組。 	<中学校ブロックとしての取組> <ul style="list-style-type: none"> ・小中主任会、小中合同研修での学力分析と課題解決に向けての取組。 ・外国語活動から教科の英語へのスムーズな移行のための、教員の指導交流 	<中学校ブロックとしての取組> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の定着に向けた、全校体制での家庭学習充実に向けた取組。 ・教科会、授業研究週間を軸とした「折り合いをつける力」を育てるための言語活動の在り方の研究と推進。 					

義務教育卒業時につけたい力										
<ul style="list-style-type: none"> ・「折り合いをつける」力 ・規範意識を身に付け、自主的に行動、集団生活の向上に努める力 ・思いやりの心を持って人に接し、自他を大切にする意識 										
学年または学年区分ごとにめざす		(あいさつ運動を通して) 目を見て自分からあいさつできる子どもの姿 友達を大切にする姿 自ら進んで行動する姿		(あいさつ運動を通して) 笑顔で相手の名前を付けあいさつできる子どもの姿 自分も友達も大切にする姿 自ら積極的に地域に関わろうとする姿		集団の中で自他を大切にし、自分も集団も向上させようとする姿		将来を展望しつつ、さらに自分も集団も向上させようとする姿		社会の一員として、「折り合いをつけ」ながら理想の実現に向けて前向きに取り組む姿
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）		
取組・活動										
人との関わりを気付く力		→ 人との関わりを広げる力		→ 人との関わりを深める力		→ 「折り合いをつける力」				
<南太秦小学校の取組>		<南太秦小学校の取組>		<南太秦小学校の取組>		<太秦中学校の取組>				
<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの徹底。 ・さん付けをして友だちを呼ぶ。 ・毎月の人権についての学習で人を大切にすることを考える。 ・たて割り遊びで上級生に協力する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの徹底。 ・係活動やクラス遊びなどを通して自主性やきまりを守る大切さを学んでいく。 ・(主に道徳の時間において) 自律と人との関わりについて望ましい自分像を考えていく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの徹底。 ・児童会活動や全校行事で高学年として下級生を導き、手本となる行動がとれるように意識づける。 ・きまりの意味を理解し、きまりを守る態度を養う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの徹底。 ・人権について学ぶ。 ・道徳の充実。 ・「いのち」の授業。 ・薬物について学ぶ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの徹底。 ・人権について学ぶ。 ・道徳の充実 ・「いのち」の授業。 ・薬物について学ぶ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつの徹底。 ・人権について学ぶ。 ・道徳の充実 ・「いのち」の授業。 ・薬物について学ぶ。 ・よりよい生き方に視点を置いたキャリア教育。
<太秦小学校の取組>		<太秦小学校の取組>		<太秦小学校の取組>		<太秦中学校の取組>				
<ul style="list-style-type: none"> ・「かっこいい太秦っ子」の徹底。 ・「えがおの日」の充実。 		<ul style="list-style-type: none"> ・「かっこいい太秦っ子」の徹底。 ・「えがおの日」の充実。 		<ul style="list-style-type: none"> ・「かっこいい太秦っ子」の徹底。 ・「えがおの日」の充実。 ・携帯教室の実施。・薬物防止教室の実施。 ・児童会活動の積極的な実践。 						
<p>「かっこいい太秦っ子になるために」</p> <p>1 学習の準備をきちんとしましょう。 2 協力してそうじをしましょう。 3 自分から元気よくあいさつをしましょう。 4 時間をまもりましょう。 5 人の話を目と耳と心で最後(さいご)まで聞きましょう。 6 自分の思いを堂々と話しましょう。 7 ていねいな言葉づかいをしましょう。 8 はきものをそろえましょう。 9 ろうかは歩きましょう。 10 「ありがとう」「ごめんなさい」が言える素直な子になります。</p>										
<中学校ブロックとしての取組>		・小中合同あいさつ運動の推進。		・小中合同あいさつ運動の推進。 ・児童会・生徒会合同の取組の推進。 ・道徳の授業公開・交流の推進。		・小中合同あいさつ運動の推進。 ・児童会・生徒会合同の取組の推進。 ・道徳の授業公開・交流の推進。				
<小中合同としての取組>		・小中合同あいさつ運動の推進。		・小中合同あいさつ運動の推進。 ・児童会・生徒会合同の取組の推進。 ・道徳の授業公開・交流の推進。		・小中合同あいさつ運動の推進。 ・児童会・生徒会合同の取組の推進。 ・道徳の授業公開・交流の推進。				

<p>義務教育卒業時につけたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「折り合いをつける」力 ・多様な組織・集団の中で、豊かな人間関係を築きながら、自己の成長を果たす力 ・意思決定に伴う責任を受け入れ、新たな集団の中でも適応し自他を向上させる力。 																																		
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">学年または学年区分ごとにめざす姿</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">身近な地域の中で様々にお世話になっていることに気付く。</td> <td colspan="2">地域や生活の中で自分が出来ることについて考える。</td> <td colspan="2">体験を通して働くことの大切さや社会における役割やその大切さについて考える。</td> <td colspan="3">仕事を体験したり、地域の行事に参加したりすることで、将来の生き方や働き方について考え、目標を立てて計画的に取り組む態度を育てる。</td> </tr> <tr> <td>小1（1年）</td><td>小2（2年）</td><td>小3（3年）</td><td>小4（4年）</td><td>小5（5年）</td><td>小6（6年）</td><td>中1（7年）</td><td>中2（8年）</td><td>中3（9年）</td></tr> </table>								学年または学年区分ごとにめざす姿									身近な地域の中で様々にお世話になっていることに気付く。		地域や生活の中で自分が出来ることについて考える。		体験を通して働くことの大切さや社会における役割やその大切さについて考える。		仕事を体験したり、地域の行事に参加したりすることで、将来の生き方や働き方について考え、目標を立てて計画的に取り組む態度を育てる。			小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
学年または学年区分ごとにめざす姿																																		
身近な地域の中で様々にお世話になっていることに気付く。		地域や生活の中で自分が出来ることについて考える。		体験を通して働くことの大切さや社会における役割やその大切さについて考える。		仕事を体験したり、地域の行事に参加したりすることで、将来の生き方や働き方について考え、目標を立てて計画的に取り組む態度を育てる。																												
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）																										
取組・活動																																		
地域とふれあう力		→	地域を愛する力	→	地域に貢献する力	→	「折り合いをつける力」																											
<p><南太秦小学校の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・異学年の友だち、保護者・地域の方々と交流することで、話し方やマナー、人との接し方などを学ぶ。 ・地域のお年寄りと触れ合うことで、自分たちができる事を考えていく。 		<p><南太秦小学校の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の施設や人と触れ合う中で、地域のよさや人のよさに気付き、地域を愛する気持ちを育っていく。 ・地域行事への参加を通して、自分の役割について考えるようにする。 		<p><南太秦小学校の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域から右京・京都市へと文化遺産を巡って学ぶことで、京都や日本のよさを感じ、自分たちもその文化を守っていく一員である意識をもつようとする。 ・全校行事や地域行事で、自分の役割に気付き、リーダーシップをとって貢献していく力を付けていく。 		<p><太秦中学校の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活の目標を立てる。 ・自分を知り、将来について考える。 ・面談時のキャリアカウンセリング。 ・ファイナンスパーク学習。 			<p><太秦中学校の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業について学ぶ。 ・上級学校について学ぶ。 ・事業省訪問とあいさつ。 ・生き方探究チャレンジ体験とまとめのポスター発表。 ・面談時のキャリアカウンセリング。 		<p><太秦中学校の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路選択について自分の生き方を軸として考える。 ・進路相談時のキャリアカウンセリング。 																							
<p><太秦小学校の取組></p> <p>学校を支えていただいている地域の方のお話を聞いたり、地域を探検したりする中で、太秦地域の良さを知る。学校探検、昔の遊び、米作り</p>		<p><太秦小学校の取組></p> <p>地域の人や施設と触れ合う中で、太秦地域を愛する気持ちを育てる。</p> <p>福祉交流、地域探検、エコライフチャレンジ</p>		<p><太秦小学校の取組></p> <p>京都の伝統文化や産業にふれることで、京都の良さを感じ、ほこりとおもてなしの心を持って、広く発信する子どもを育成する。</p> <p>スチューデントシティ、平和学習、京都市内めぐり</p>																														
<p><中学校ブロックとしての取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生き方」を軸にしたキャリア教育、進路についての情報交換と合同研修。 																																		

学びの約束・ルール

項目	小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
話し方・聞き方・読み方	場に応じた声の大きさで話す。 話しをする人の方を見て聞く。 姿勢よく聞こえる声で音読する。	場に応じた話し方をする。 自分の意見と比べながら聞く。 気持ちを込めて音読する。			相手意識をもって語りかける。 必要に応じてメモを取り自分の意見に役立てる。 伝えることを明確にして音読する。		相手の意見を丁寧に聞き、自分の考えを的確に表現する。正しい姿勢で、必要に応じてメモを取り、自分の意見と比較しながら聞く。		
ノート作り	マス目を意識して字を書く。 字を丁寧に正しい書き順で書く。	丁寧に学習の足跡が分かるように書く。 大事な所を分かるように工夫する。			学習の振り返りができるように工夫したノート作りをする。 自学ノート作りを進める。		学習内容を整理し、活用できるノートを作る。		
あいさつ・言葉づかい	聞こえる声であいさつをする。 丁寧な話し方を身に付ける。	相手の目を見てあいさつをする。 場に応じた丁寧な話し方を身に付ける。			相手の名前をつけ、目を見てあいさつをする。 場に応じて尊敬語、謙譲語などを使って人と関わる。		その場に応じたあいさつや言葉遣いをする。		

家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- ・各校の独自性を活かした学校運営協議会の充実
- ・安心・安全の取組（小学校の見守り隊等）
- ・保幼小中の連携
- ・家庭学習の習慣形成の協力
- ・小学校の放課後まなび教室との連携
- ・地域の特色を取り入れた総合的な学習・生活科学習の推進（校区探検、歴史遺産、生き方探究チャレンジ体験等）
- ・地域生徒指導連絡協議会による学区同士の連携
- ・引き続き学校評価アンケート項目のあり方の検討（教頭会）